



# コミュニティ西小倉

2025・3・1 第135号

発行: 西小倉地区コミュニティ  
推進協議会  
編集: 広報推進委員会  
連絡先: 西小倉コミュニティセンター  
TEL 0774 (39) 9180  
FAX 0774 (39) 9308

令和6年度を終えて  
西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会長 馬渕 伸一

西小倉地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、西小倉地区コミュニティ推進協議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

推進協議会が主催・共催する本年度の事業は写真展を残し無事終了することができました。関係各位とご参加いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

推進協議会は、様々なコミュニティ活動を通じ人間性豊かな地域社会づくりを活動方針としています。地域交流が盛んであれば、人々が住みやすい街になります。昨今は、疲弊する地域コミュニティとの言葉が聞かれるようになります。人々が集い交流する場であるコミュニティセンターを地域の皆様方が友好的に活用されることはあります。人にやさしさとぬくもりのあるまち西小倉は子供や高齢者が住みやすい素敵な地域と思っています。推進協議会の活動が少しでも、その役に立てたのであれば幸いです。

## 令和6年度 協議会1年の歩み

4月

25日 令和6年度総会

6月

2日 構成団体親睦交流会

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 北小倉小学校体育館

6日 コミセン4館による市長表敬訪問

7月

7日 広報紙「コミュニティ西小倉」134号発行  
町内会・自治会回覧(広報推進委員会)

27日 2024西小倉納涼のつどい

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 西小倉コミュニティセンター

8月

19日 西小倉コミセン消防訓練(第1回)

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 西小倉コミュニティセンター

9月

16日 第34回 西小倉地域敬老の集い

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(福祉推進委員会)  
会場: 西小倉コミュニティセンター

10月

20日 西小倉学区区民大運動会

主催: 西小倉学区体育振興会  
会場: 西小倉小学校グラウンド

北小倉大運動会

会場: 北小倉小学校グラウンド  
主催: 北小倉体育振興会



11月

3日 南小倉学区運動会

主催: 南小倉学区体育振興会  
会場: 南小倉小学校グラウンド

16日・17日 第35回 西小倉地域文化祭

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会(文化推進委員会)  
会場: 西小倉コミュニティセンター

17日 第32回 西小倉地域福祉まつり

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(福祉推進委員会)  
西小倉地区社会福祉協議会  
西小倉地区民生児童委員協議会  
北小倉地区民生児童委員協議会  
西小倉地区連合喜老人会  
共催: 宇治市福祉サービス公社西小倉事業所  
会場: 西小倉地域福祉センター

30日 2024年 西小倉地域防災訓練

会場: 西小倉コミュニティセンター  
主催: 西小倉自治連合会  
西小倉地区社会福祉協議会

12月

21日 西小倉地域特別パトロール

主催: 西小倉自治連合会

1月

18日 2025年 西小倉地域新春祝賀会

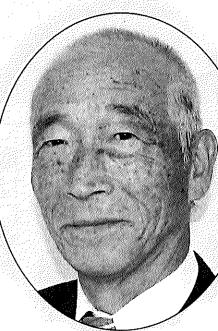
主催: 西小倉自治連合会  
会場: 西小倉コミュニティセンター

25年 西小倉地域 新春祝賀会

主催: 西小倉自治連合会

28日 西小倉コミセン消防訓練(第2回)

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 西小倉コミュニティセンター



地域のシンボルとなる西小倉地域の中貫校は、愛称および校名も決まりました。来年4月の開校に向け期待が高まるばかりです。また「近畿鉄小倉駅周辺地区まちづくり」のプロジェクトが進めば、西小倉の更なる発展が期待されます。

今後も、街づくりと人々の交流が盛んな「住みたいまち西小倉」めざして、コミュニティ活動の牽引役として、推進協議会がその役割を果たされることを願っています。

2月

2日 第34回 西小倉コミセン館長杯輪投げ大会

主催: 西小倉地区連合喜老人会  
共催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 西小倉コミュニティセンター

9日 第27回 あそびんぐ

主催: 西小倉地域子育て連絡協議会  
共催: 西小倉地区社会福祉協議会  
西小倉地区コミュニティ推進協議会  
会場: 西小倉コミュニティセンター



26日 観察交流研修会

視察先 大阪府堺市「堺市総合防災センター」  
主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(まちづくり推進委員会)



3月

1日 広報紙「コミュニティ西小倉」135号発行

町内会・自治会回覧(広報推進委員会)

9日 宇治市コミュニティ推進協議会連絡協議会会議  
会場: 南宇治コミュニティセンター

9日~16日 西小倉地域写真展

主催: 西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(広報推進委員会)  
会場: 西小倉コミュニティセンター

## 2024 西小倉納涼のつどい

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
夏雲の浮かぶ暑い日となりました。「2024 西小倉納涼のつどい」は、気温38.4℃が記録される中でしたが、予定通り午後4時から実施しました。短い時間の開催ですが「涼」を求めておよそ3200人の地域の方々の来場がありました。

「ママさんプラスうじ」による

たそがれコンサート、お楽しみ抽選会、「こっこランドクールス・ポットスペシャルバージョン」を開催しました。



## 第34回 西小倉地域敬老の集い

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(福祉推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(福祉推進委員会)

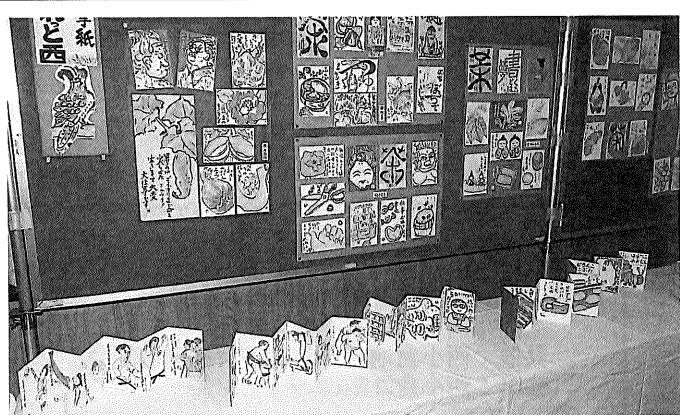
西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)



## 第35回 西小倉地域文化祭

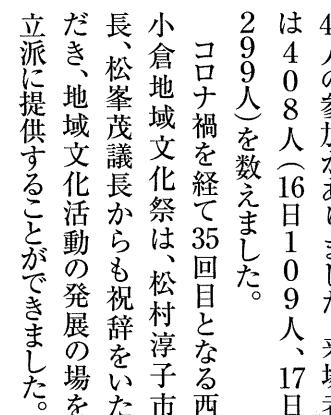
西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)

西小倉地区コミュニティ推進協議会  
(文化推進委員会)



西小倉福祉センターで式典、アピール宣言の後、第35回西小倉地域文化祭開催中の西小倉コミュニティセンターまでパレードを行いました。

式典は来賓を含めて120名、

西小倉中学校吹奏楽部の演奏が盛り上げてくれました。心配された天候にもかかわらず、パレードは黒田忠雄館長、馬渕伸一会長を先頭に松村淳子市長、松峯茂市議会議長ら250名の参加がありました。

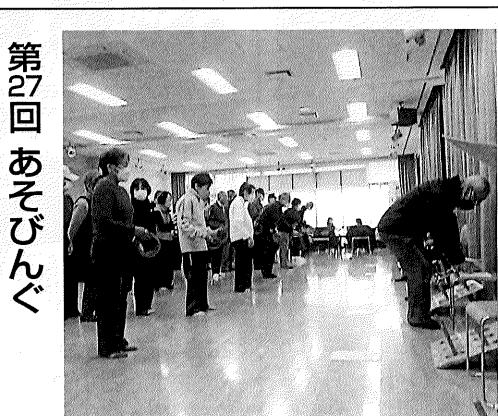
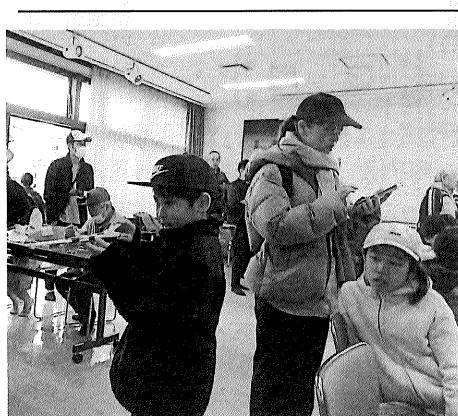
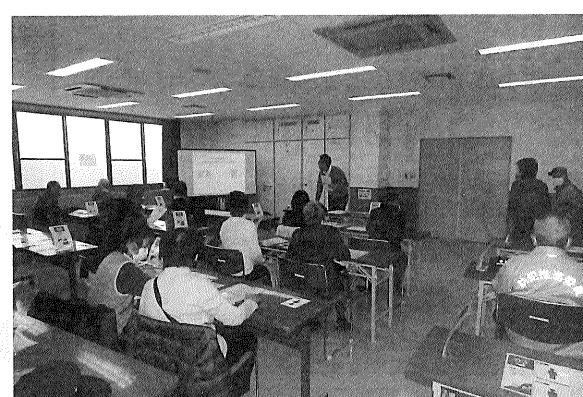
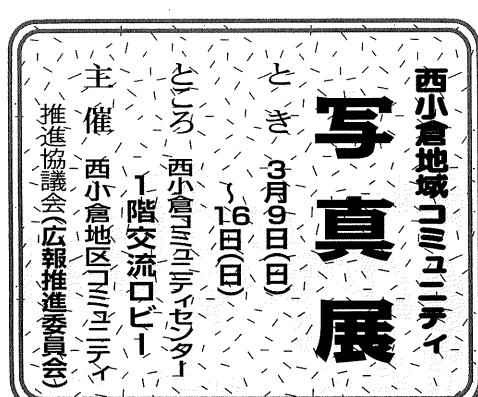
福祉社会の充実に邁進することを宣言し、地域福祉のパイオニア的存在であることを誇らしく思える式典及びパレードとなりました。

またアトラクションの「みんなで歌おう」では久保幸子先生に歌唱指導をお願いして、若かりし頃に男女の最高齢の方々に花束の贈呈を願いしました。

またアトラクションの「みんなで歌おう」では久保幸子先生に歌唱指導をお願いして、若かりし頃に男女の最高齢の方々に花束の贈呈を願いしました。

西小倉中学校吹奏楽部の演奏が盛り上げてくれました。心配された天候にもかかわらず、パレードは黒田忠雄館長、馬渕伸一会長を先頭に松村淳子市長、松峯茂市議会議長ら250名の参加がありました。

西小倉地区の充実に邁進することを宣言し、地域福祉のパイオニア的存在であることを誇らしく思える式典及びパレードとなりました。



## 2024年 西小倉地域防災訓練

西小倉自治連合会  
(西小倉地区コミュニティ推進協議会)

西小倉自治連合会役員を対象とする講習会スタイルの「2024年西小倉地域防災訓練」が西小倉コミュニティセンターにて企画・実施されました。

ロビーを体にして館長杯輪投げ大会を実施しました。小田隆司さんの開会宣言の後、手が優勝を目指して競いました。高齢者パワーを感じる活気ある大会となりました。

また、「炊き出しおにぎり」や「備蓄水」「非常備蓄用パン缶」を配布する訓練も実施されました。各町内会自治会の代表ら、およそ100人が参集したこの防災訓練は、災害時への備え、安全確保について学ぶ機会となりました。

また、「炊き出しおにぎり」や「備蓄水」「非常備蓄用パン缶」を配布する訓練も実施されました。各町内会自治会の代表ら、およそ100人が参集したこの防災訓練は、災害時への備え、安全確保について学ぶ機会となりました。

西小倉コモンセンの集会室と交流大会となりました。西小倉連合喜老会員ら85人の選手が優勝を目指して競いました。高齢者パワーを感じる活気ある大会となりました。

## 第34回西小倉「ミゼン輪投げ大会

西小倉地区コモンセンの集会室と交流大会となりました。西小倉連合喜老会員ら85人の選手が優勝を目指して競いました。高齢者パワーを感じる活気ある大会となりました。

西小倉コモンセンの集会室と交流大会となりました。西小倉連合喜老会員ら85人の選手が優勝を目指して競いました。高齢者パワーを感じる活気ある大会となりました。